



# のぼる ししくら登県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

## 急がれる住宅耐震化

# 費用の補助を手厚く

県と政令都市・千葉市の架け橋となつて、穴倉登県議(千葉市花見川区選出・四期)は旺盛な政治活動を繰り広げています。信頼と実行の政治を目指す穴倉県議は二月県議会で登壇し、一般質問を行いました。質問は地震防災、千葉市を流れる花見川の護岸整備、幕張新都心など多岐に渡り、それぞれについて、知事らに説明を求めました。質疑の模様を特集します。

### 2月県議会一般質問 千葉市花見川区特集

**穴倉議員** 首都圏では直下型地震の切迫性が高く、県内に多く存在する昭和五十六年の新耐震基準以前の戸建て住宅の耐震化については、喫急の課題であると考えています。

県では、平成十九年三月に策定した「耐震改修促進計画」において、平成二十七年までに建物の耐震化率を90%にするという目標のもと、建物の耐震化に取り組んでいると聞いています。そこがかがうが、防災対策について、戸建住宅の耐震化を促進するためには、建物の一部を補強するなど、

簡易な改修についても補助を行うべきではないか。

**県土整備部長** 県の補助事業である「住まいの耐震化サポート事業」は、国の補助事業を活用して市町村が行う耐震化補助事業に対して、その費用の一部を補助するものです。

**市町村の補助要綱** においては、耐震基準を満たすことを基本としておりますが、一部の市では、戸建住宅の比較的簡易な耐震補強工事についても補助対象としております。

県としては、簡易な耐震補強工事であっても、市町村が補助対象とし、一定程度耐震性が向上するものであれば、同様に補助を行うてまいります。

**穴倉議員** 比較的古い木造住宅が密集している市街地など、地震で大きな被害が想定される区域について、耐震化の補助事業を重点的に行うことが効果的ではないか。

**県土整備部長** 限られた予算を活用して、地震時の被害を減少させるためには、御指摘のとおり耐震化の補助を、地盤や建物の密集状況などを勘案して、大きな被害が想定される区域に対して重点的に行うことは効果的であると考えております。

県としては、地域の实情に精通した市町村が、耐震改修促進計画を早期に定め、その中で優先的に耐震化すべき区域の指定を行うようお願いしており、今後とも必要な情報の提供に努めてまいります。

**穴倉議員** 比較的古い木造住宅が密集している市街地など、地震で大きな被害が想定される区域について、耐震化の補助事業を重点的に行うことが効果的ではないか。

**県土整備部長** 限られた予算を活用して、地震時の被害を減少させるためには、御指摘のとおり耐震化の補助を、地盤や建物の密集状況などを勘案して、大きな被害が想定される区域に対して重点的に行うことは効果的であると考えております。

県では、これまで、首都圏九都府市の連携により省エネキャンペーンや、県民を対象とした環境講座、エコメッセなどのイベントなどを通し、家庭における効率的なエネルギー使用のための情報提供など、啓発に努めてきたところです。

昨今の、世界的な資源や

エネルギー供給の不透明感などを踏まえて、地球資源の大切さや、家庭における省エネの重要性について、今後とも県民への周知に努めるとともに、国の動向も見ながら、より効果的な方策を検討してまいります。

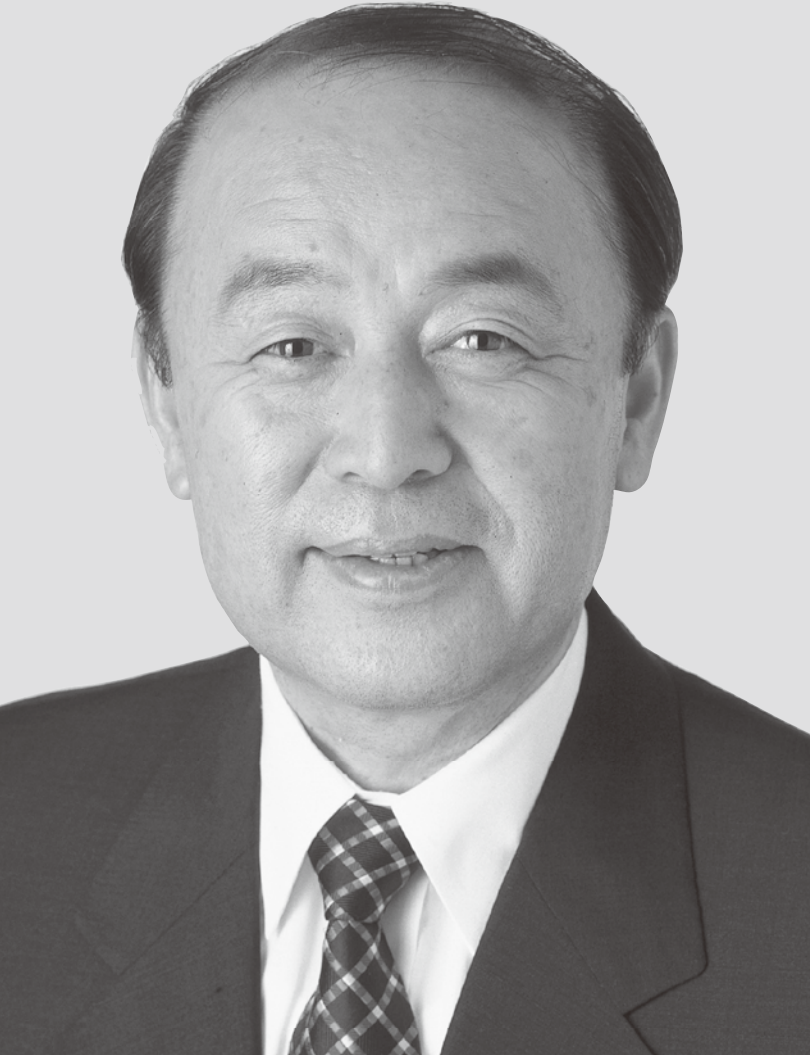
更生保護協力の企業優遇検討を

**要望** 穴倉議員 再犯防止のための、更生保護に関するものであるが、刑罰の目的は更生にあるといわれている。

本来、出所者を受け入れる基盤は家族であるが、経済面などで困難を抱えていることが多いといわれている。満期出所者の約4割を超える人が刑務所に戻る理由は、働く場所や帰る先がないということが考えられる。

そこで、兵庫県も取り入れたというところをうかがっているが、雇用企業を支援するため県の取引や入札で優遇するという制度が有効であると思うが、県として検討していただくよう要望する。

県政や市政についてあなたの声を聞かせてください!



## CO2削減へ省エネ推進

**穴倉議員** 低炭素社会の構築に向けて、県は、家庭分野を中心とした取り組みについて、どのように考えているのか。

**環境生活部長** 家庭分野からの二酸化炭素排出量の増加の状況は、一九九〇年から二〇〇八年までの間に、全国では約34%、本県では約46%の増加であり、家庭分野における取り組みは大

重要であると認識しております。

県では、これまで、首都圏九都府市の連携により省エネキャンペーンや、県民を対象とした環境講座、エコメッセなどのイベントなどを通し、家庭における効率的なエネルギー使用のための情報提供など、啓発に努めてきたところです。

**ししくら登県議プロフィール**

○経歴○

- 昭和24年11月 千葉市花見川区に生まれる
- 昭和50年3月 明治大学法学部卒業
- 昭和58年4月 千葉市議会議員に初当選(3期連続当選)
- 平成7年4月 県議会議員に初当選(4期連続当選)

○現職○

- 県議会 総務常任委員会委員
- 党県連 政務調査会審議委員
- 千葉市花見川区サッカー協会会長
- 幕張中学校区青少年育成委員

〒262-0032 千葉市花見川区幕張町3-892  
**ししくら登事務所** TEL043-271-0606 FAX043-271-0605



